

ATCSAスケジュール

	日付	題名	講師名	講義概要	現職・経歴
1	6月1日	日本スポーツの現状とATの可能性	高松与志之	日本のスポーツの現状から今後。公共スポーツ施設や行政の仕組み	JATA(日本アスレティックトレーナー・アカデミー)理事、日本体育施設協会専門委員、行政支援研究所代表を務める。
2	6月8日	アスレティックトレーニング	羽生綾子	ATとは?ATの役割、必要な資格など羽生トレーナーの考えと共に、「観察」をテーマに投球動作を分析、指導をする実技を実施	2007年からは卓球日本代表のアスレティックトレーナーとしてアジア大会、世界選手権などの国際大会に帯同し日本代表をサポートしている。
3	6月15日	脊柱のスポーツ外傷・障害	松田直樹	体幹の重要性と解剖学、傷害の概論の説明。またそれらに対するアスレティックリハビリテーションの実践	ヴェルティ川崎(現東京ヴェルティ)のトレーナーなどを経て2001年より国立スポーツ科学センターのスポーツ医学研究部専任研究員となる。これまでアネテ、北京オリンピックや釜山、ドーハ、広州アジア大会などの国際大会において日本選手団のスタッフとして帯同している
4	6月22日	障害予防のための体幹トレーニング	小泉圭介	体幹の重要性とATとしての視点の持ち方、小泉トレーナーが実際に行なっているエクササイズを紹介と実技演習	早稲田大学大学院スポーツ科学研究修士課程修了後、2006年水泳ワールドリーグ・09年ローマ世界選手権・11年上海世界選手権に携わり、12年ロンドンオリンピックにもトレーナーとして帯同。現在も水泳選手を中心に、多くのトップアスリートの指導に当たっている。
5	6月29日	サッカー日本代表チームのトレーナー活動	前田弘	日本サッカー協会におけるトレーナーの役割と日本代表(A代表)チームでアジア杯・W杯に帯同した際の活動報告	実業団チームから、ガンバ大阪・ジェフ市原のトレーナーを経て、日本代表トレーナーに就任。その後、各年代のトレーナーから女子の各カテゴリーのトレーナーも務める。現在は日本サッカー協会スポーツ医学委員会委員、オリンピック委員会強化スタッフを務める。
6	7月6日	上肢のスポーツ外傷・障害	松田直樹	肩・肘・手関節の解剖学と傷害概論の説明。またそれらに対するアスレティックリハビリテーションの実践	
7	7月13日	スポーツ施設運営	杉山ちなみ	マリンスパあみでの活動の実際と、また代表を務めるNPO法人熱海人クラブの理念や概要、「熱海養成法」の紹介	米国アイオワ大学運動科学部アスレティックトレーニング学科卒業。NEC女子バスケットボール部、陸上競技部のアスレティックトレーナーを務め、現職に至る。1991年には米国バージニア大学大学院教育学部スポーツ医学にて教育修士を取得。現在はフリーのアスレティックトレーナーとして、また、株式会社リボンプロジェクトを立ち上げ、高齢者やトップアスリートといった幅広い年代に対してケアやコンディショニング指導を行っている
8	7月20日	アスレティックトレーニング概論	杉山ちなみ	杉山トレーナーの活動歴の中から「ATとは?」「ATの在り方」をディスカッション形式で展開。またPNFの理念や概要を紹介	
9	9月7日	アスレティックトレーニング	須藤隆之	ラグビーにおける外傷と実際のアスレティックリハビリテーション。また社会人ラグビーチームのトレーナーのあり方。	現在はJISSリハビリテーションのアスレティックトレーナーとして働いている。チーム歴ではNECグリーンロケッツを約10年見られていた。チームトレーナーとしても経験豊富なトレーナーです。
10	9月21日	ケガを予防しパフォーマンスの改善へ	小粥智浩	コーディネーション能力の概要や考え方の説明。腹筋群と足部のエクササイズやボールを用いたトレーニングの紹介	現在は流通経済大学においてアスレティックトレーニングやコンディショニングといったスポーツ医学の研究活動、他にも日本サッカー協会フィジカルフィットネスプロジェクトメンバー、ライフセービング協会日本代表チームトレーナーなどの活動も行っている。
11	9月28日	障害者スポーツにおけるATの役割	中島幸則	障害者スポーツの歴史や分類といった総論の説明。聴覚障害者スポーツの現状と中島トレーナーが帯同した際の活動報告	現在は帝京大学にて学生のトレーナー教育に携わっている。2000年U-17サッカー日本代表チームに帯同、その後は聴覚障害者スポーツに関わることで増え、2009年にはデフリンピック(聴覚障害者)のオリンピック日本選手団本部トレーナーとして帯同。
12	10月5日	頭部のスポーツ外傷とその対応	松田直樹	頭頸部の解剖学と傷害概論を映像を用いて説明。また脳震盪における評価方法と現場での応急処置方法の紹介	
13	10月12日	足から健康支援	山下和彦	足の構造から諸問題、ジュニア期、コース期、高齢者における研究の紹介	大阪大学教授。リハビリテーション科学やスポーツ科学の研究をされ、子どもの発達のための身体機能計測に関する研究や高齢者の転倒リスク推定のための計測技術の研究など、子どもたちから高齢者まで健康と運動について医療工学の立場から研究を行っている。
14	10月19日	肉離れとその対応	松田直樹	筋挫傷と肉離れのスポーツ傷害概論と発生メカニズムについての確認とアスレティックリハビリテーションの実践	
15	10月26日	下肢のスポーツ外傷・障害	松田直樹	膝関節を中心に解剖学、スポーツ傷害概論とそれらに対する発生メカニズムと予防について	
16	11月2日	アスレティックトレーニング	栗田英之	フェンシングにおける障害の実態とメカニズムについての説明	長年にわたり水泳日本代表、フェンシング日本代表をサポートしていた実績を持つ経験豊富なトレーナー。ロンドン五輪でもフェンシング日本代表のトレーナーを務める。
17	11月9日	成長期のスポーツ外傷・障害	松田直樹	ジュニア期や使いすぎによる傷害についての統計データをもとに、身体的特徴やメカニズムの説明。それらに対するアスリハの実践	
18	11月16日	アライメントコントロール【実習】	松田直樹	姿勢と障害予防の復習。2人1組になって姿勢評価と分析をし、肩甲骨・胸椎・体幹・股関節のトレーニング実技演習	
19	11月30日	頭頸部外傷	坂根正孝	ドクターの立場から脳震盪、頭部外傷について	八王子スポーツ整形外科 脊椎専門外来担当、筑波大学医学医療系整形外科准教授、筑波大学次世代医療研究開発・教育統合センター長 NECグリーンロケッツ チームドクター、つくばユニテッドサンガリア チームドクターの経歴を持つ。
20	12月14日	トレーナー活動	村上博之	世界陸上の活動報告と陸上日本代表におけるトレーナーサポート体制について	2002年から陸上競技でオリンピック・世界選手権と数々の国際大会のトレーナーを務める。2003年から高校バスケットボール全国大会出場チームサポートを務める。またラグビーのトレーナーも務める。
21	12月21日	トレーナー活動	鈴木章	鈴木トレーナーの経験をもとに野球チームのサポートと投球動作や投球障害について	国立スポーツ科学センターにて数々の選手のサポートを行う。
22	1月11日	サッカーU-16日本代表の活動について	並木磨去光	日本サッカー協会におけるトレーナーの役割とU-16日本代表チームに帯同した際の活動報告	(有)オース代表取締役、ドイツ(2006年)・日韓共催(2002年)・フランス(1998年)サッカーW杯、サッカーアジア杯レバノン大会(2000年)、アトランタ・シドニー・アテネオリンピック大会(サッカー男子)など日本サッカーを長らくサポート。
23	1月18日	国際競技力向上のためのサポート	松田直樹	スポーツ基本法の話をもとにJISS・NTCで行われているサポート体制の紹介。オリンピックにおけるトレーナー活動の紹介	
24	1月25日	アスレティックトレーニング	妻木充法	世界のトレーナーの役割と五輪・W杯のトレーナー活動の実際。妻木トレーナーが実際に行なっている治療のデモンストラーション	FIFAが認める日本サッカー界のゴッドハンド。日本体育協会公認アスレティックトレーナー・トレーナーマスター、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師を持つ。横浜F・マリノスアスレティック・アドバイザー、元ジェフユナイテッド市原・千葉チーフトレーナー。
25	2月1日	アスレティックトレーニング	泉重樹	体幹の重要性と外傷・障害予防、アスリートに対する鍼灸療法の実際からトレーニングの紹介	法政大学スポーツ健康学部の専任講師。法政大学ボクシング部コーチ・アスレティックトレーナー・ボクシング部監督を務める。資格は博士(スポーツ医学)、鍼灸マッサージ師、日本体育協会公認アスレティックトレーナー、NSCA-CSCSを持つ。
26	2月8日	救急蘇生法と応急処置①	後関慎司 砂川憲彦	スポーツ現場で起こりうる傷害とそれに対する応急処置の概論とそれに伴う実技	【後関慎司】2002年FC東京のトップチームのトレーナーに就任。2005年には日本オリンピック委員会(JOC)医科学強化スタッフを務める。フットサル・新体操日本代表チーム、現在はU-23サッカー日本代表チームのアスレティックトレーナーとして五輪に帯同。
27	2月15日	救急蘇生法と応急処置②	後関慎司 砂川憲彦	スポーツ現場で起こりうる傷害とそれに対する応急処置の概論とそれに伴う実技	【砂川先生】帝京平成大学 准教授を務め、日本体育協会 公認アスレティックトレーナー、日本トレーニング指導者協会 上級トレーニング指導者の資格を持つ。
28	2月22日	スポーツと喫煙	多田久剛	喫煙の概要と禁煙指導について	日産自動車硬式野球部専属アスレティックトレーナー、北海道日本ハムファイターズトレーナー コンディショニング担当、帝京平成大学講師を務める。
29	3月1日	事業開発発表	山本昇永	ワイズスポーツ&エンターテインメントの会社説明とATCSAの総括	㈱ワイズ・スポーツ&エンターテインメント代表。ヴェルティ川崎、ヘガルタ仙台、読売ジャイアンツなどでフィジカルコーチ、U-15~17日本代表や日本高校選抜のアスレティックトレーナーなども務め、現在多くの選手・俳優などのパーソナルトレーニングを行っている。